

令和 2年度（3年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2811
	基本事業	介護予防の促進		事業実施主体	市
	事務事業	介護予防推進等事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	65歳以上の高齢者に対し、介護予防教室やフレイル予防講座などを開催し、介護予防に取り組めるよう支援する。高齢者の身近な地域で、介護予防を推進するため、介護予防ボランティア「元気を広げる人」などを養成し、介護予防の取り組みを広げるとともに、のびのび元気体操を普及させる。		
2年度概要	高齢者の介護予防教室・講座、元気を広げる人の養成講座、のびのび元気体操等		
重点取組事業	市長マニフェスト	4-	事務事業の類型 ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	一般介護予防事業対象者
意図（どのような状態にしたいか）	身近な場所で教室・講座などを開催し、高齢者が自主的に介護予防に取り組めるようになる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
教室開催回数（介護予防、認知症予防）	回	723	628	557		468

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2	
教室参加者数（介護予防教室・認知症予防教室）	人	目標値	13,235	15,000	15,000		15,000	
		実績値	16,001	15,648	14,077			
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 「元気いきいき教室」のポスターをコミュニティセンター等に掲示したり、特定健診受診者（65～74歳）のうち身体活動が少ない方に介護予防教室を案内した。2月末よりコロナウイルス感染症対策のため各種行事が中止となり、そのことが教室参加者数の減少となり、目標値を下回ることとなった。		(目標達成度)					(達成度)	93.8%
								32点
事業参加者数（元気を広げる人の活動・のびのび元気体操等）	人	目標値	72,000	75,000	75,000		75,000	
		実績値	74,415	82,858	81,491			
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 介護予防ボランティア「元気を広げる人」の新たな学びの場として、フォローアップ事業やスキルアップセミナーを開催したことで地域の居場所・サロン等での活動が増えたが、2月末よりコロナウイルス感染症対策のため各種行事が中止となり、目標値は上回ったものの、昨年度より実績が下回ることとなった。		(目標達成度)					(達成度)	108.7%
								35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和2年度（予算）
トータルコスト	[千円]	71,525	72,478	73,724	73,319
（事業費）	[千円]	18,416	19,544	20,608	27,791
（職員人件費）	[千円]	53,109	52,934	53,116	45,528

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

- ・居場所やサロンでの介護予防の推進（フレイル予防、のびのび元気体操の普及）
- ・介護予防ボランティア「元気を広げる人」の養成・支援